



およその大きさ 90×80×50cm

形の特ちょう (ニックネーム)

色の特ちょう

- ・全体が一様な濃緑色

表面の特ちょう

- ・平滑の表面

側面の特ちょう

- ・特に表面側面の差はない
(結晶片岩のような片理がない)

含まれているもの

- ・岩体の一部を破断してみると断片には長柱状～板状の暗緑色鉱物などがあるように見える

その他の特ちょう

- ・わずかに磁石に付く



メモ

【観察メモ】

* 岩石が緑色になっているのは、変成作用を受けたためと考えられる。変成作用とは、岩石が地下深部にもちこまれて長い間高圧高温を受け、岩石の鉱物や組織が変わること。マグネシウムや鉄の多い鉱物は緑泥石など緑色の鉱物に変わることも多い

岩石名

玄武岩起源の緑色岩 (広域変成岩)